ACSES ニュースレター_２１０５号（2021 年 5 月 21 日）

発行：NPO 法人教育研究機関化学物質管理ネットワーク（ACSES）事務局

―目次（13 頁）―

[1] 化学物質関係事故、事件関係
◇豊中 工場から煙 有毒か 近所に窓を開けないよう呼びかけ〈放送報道〉
◇令和3年の労働災害発生状況（令和3年5月）〈厚生労働省〉
◇その他の事故、事件
・宝酒造、缶チューハイなど約 9600 万本を自主回収〈新聞報道〉
・消費者安全法の重大事故等に係る公表について〈消費者庁〉
・消費者安全法の重大事故等以外の消費者事故等の事故情報データバンクの登録について〈消費者庁〉
□大災害、原発事故対策
[福島原発事故]
・食品中の放射性物質の検査結果について（１２３６報）〈厚生労働省〉
[原子力施設全般]
・島根原発で火災、放射性物質の流出はなし　前日にも事故〈新聞報道〉
・「原発は町の心臓」　美浜 3 号機、初の 40 年超運転〈新聞報道〉
[大災害対策]
・緊急消防援助隊 PR 動画（大規模災害発生時の消防活動映像）の公開〈総務省消防庁〉
[2] [特集] 新型コロナウイルス感染症
[状況]
◇省庁発表
◇マスコミ報道　見出し
[対策・予防]
◇省庁発表
◇ワクチン、検査薬、治療薬等
◇大学等関係
◇マスコミ報道　見出し
[3] 健康安全
◇MAFF アプリに「熱中症警戒アラート」の通知機能を追加しました〈農林水産省〉
[4] 医薬品
◇ジェネリック医薬品の承認審査 厳格化へ 厚生労働省〈放送報道〉
[5] 食品安全衛生関係
◇輸入食品に対する検査命令の実施（ミャンマー産緑豆、その加工品）〈厚生労働省〉
[6] 廃棄物関係
◇プラごみ処分、分別派と焼却派に二分　自治体の言い分は〈新聞報道〉
[7] 調査、公募、意見募集等
[公募、意見募集等]　２件
[8] 関連会議等の開催案内、開催記録・報告、資料等
[開催案内]　７件　[開催記録、報告、資料等]　３件
[9] 海外の化学物質管理情報
○国際：１件　○欧州：10 件　○米国：６件　○カナダ：２件

吸葛（スイカズラ、金銀花（キンギンカ）忍冬（ニンドウ））

****

[1] ***化学物質関係事故、事件関係***

◇豊中 工場から煙 有毒か 近所に窓を開けないよう呼びかけ

＜NHK　2021 年 5 月 20 日＞　https://www3.nhk.or.jp/kansai-news/20210520/2000045901.html

２０日午後、大阪・豊中市の工場から有毒ガスを含むとみられる煙が吹き出し、従業員１人が気分の悪さを訴えて病院に運ばれました。

煙の噴出は続いているということで、消防は近所の人たちに建物の中に入り、窓を開けないよう呼びかけています。

２０日午後５時４０分すぎ、豊中市利倉にあるガラスや金属の加工会社、「ＮＳＣ」の工場から黄色い煙が出ていると、近所の人から消防に通報がありました。

煙の中には有毒の二酸化窒素が含まれているとみられていて、消防が近所の人たちに、建物の中に入り窓を開けないよう呼びかけるとともに、警察が付近の道路で交通規制を行っています。

これまでに工場の従業員で３１歳の男性が煙を吸って気分が悪くなり、病院に運ばれましたが、意識はあるということです。

消防によりますと、工場側は、廃液のタンク内から煙が出たと説明しているということです。

煙はおよそ３時間がたっても出続けているということで、消防が詳しい状況の確認を進めています。

ＮＳＣのホームページによりますと、現場の工場はスマートフォンの液晶パネルに使うガラスや金属の加工などを行っているということです。

◇令和3年の労働災害発生状況（令和3年5月）

＜厚生労働省　2021 年 5 月 20 日＞

https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei11/rousai-hassei/index.html

業種、事故の型別死亡災害発生状況（令和３年）

	墜落・転落	転倒	激突	飛来・落下	崩壊・倒壊	激突され	はさまれ・巻き込まれ	切れ・こすれ	踏抜き	おぼれ	高温・低温物との接触	有害物との接触	感電	爆発	破裂	火災	交通事故（道路）	交通事故（その他）	動作の反動・無理な動作	その他	分類不能	合計
全産業	57	7	0	7	17	16	35	1	0	5	1	5	2	1	0	0	26	1	0	1	1	183
製造業	5	1	0	1	1	2	17	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	30
鉱業	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
建設業	30	2	0	3	14	3	8	1	0	2	0	3	0	0	0	0	7	1	0	0	1	75
交通運輸事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
陸上貨物運送事業	5	0	0	3	1	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	22
港湾運送業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
林業	3	1	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11

農業、畜産・水産業	4	0	0	0	0	0	1	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	8
第三次産業	9	3	0	0	1	1	7	0	0	1	0	1	1	0	0	0	10	0	0	1	0	35
商業	3	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	11
うち小売業	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	6
金融・広告	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保健衛生業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
うち社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	2
接客・娯楽	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
うち飲食店	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
清掃・と畜	3	1	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	8
警備業	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	4
その他	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	5

◇その他の事故、事件

・宝酒造、缶チューハイなど約 9600 万本を自主回収

＜朝日新聞　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.asahi.com/articles/ASP5N5R8GP5NPLFA00B.html

宝ホールディングス（HD）は 20 日、缶チューハイの缶部分に突起が見つかったとして、全国に出荷済みの約 117 品目、計約 9600 万本を対象に自主回収すると発表した。購入者の男性 1 人が指に軽いけがをしたという。

回収対象は昨年 6 月 1 日から製造され、製造番号の 1 段目の末尾の番号に「E」が付く。同 HD 傘下の宝酒造がつくる品目のうちの半数以上で、大部分がすでに消費されたとみられる。

5 月中旬、愛知県のコンビニ店員から、缶に突起物が出ていて液漏れしているという指摘があった。大阪市内の男性からも、500 ミリリットル缶の突起状の部分で指を切ったという申し出があったという。

いずれも楠（くす）工場（三重県）で生産され、設備のねじが緩んでいたために突起ができた。緩んでいた部分は設備点検の対象でなかったという。宝酒造の柴田佳弘常務は 20 日の会見で、「点検をすることはできた。誠に申し訳ありませんでした」と述べた。

問い合わせは、同社缶チューハイ回収係（0120・222・501）へ。

・宝酒造が缶酎ハイを自主回収　117 製品が対象、アルミ缶で 1 件怪我で

＜goo ニュース　2021 年 5 月 20 日＞　https://news.goo.ne.jp/article/tsr_net/business/tsr_net-27715.html

製造記号の末尾が「E」が対象

缶入りチューハイの製造を手掛ける宝酒造（株）（TSR 企業コード:641512058、京都府）は 5 月 20 日、「タカラ焼酎ハイボール」など 117 品目を自主回収すると発表した。回収対象製品は、楠工場（三重県）で製造した製品のうち、缶底印字（製造記号）の 1 段目末尾が「E」の製品で、賞味期限が 2021 年 5 月~22 年 4 月までのもの。缶の一部にアルミがはみ出す事例が 2 件判明し、そのうち 1 件で指に怪我をしたという。自主回収する製品は宝酒造のホームページに掲載している。

宝酒造によると、製造工程中に生じた変形した缶蓋の使用が原因で、装置の不具合などは解消したという。回収方法は、インターネットの登録フォームで入力し、宅配業者が回収する。

・消費者安全法の重大事故等に係る公表について

＜消費者庁　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.caa.go.jp/notice/entry/024261/

https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_safety_cms201_210520_01.pdf

生命・身体被害に関する消費者事故等として通知された事案：83 件
うち重大事故等として通知された事案：65 件

・消費者安全法の重大事故等以外の消費者事故等の事故情報データバンクの登録について
＜消費者庁　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.caa.go.jp/notice/entry/024260/
https://www.caa.go.jp/notice/assets/consumer_safety_cms201_210520_02.pdf
1.事故情報(食中毒情報を除く。)：５件、2.リコール・自主回収情報：６件、3.食中毒情報：７件

□大災害、原発事故対策

[福島原発事故]

・食品中の放射性物質の検査結果について（１２３６報）（東京電力福島原子力発電所事故関連）
＜厚生労働省　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_18494.html
１　自治体の検査結果
札幌市、小樽市、青森県、宮城県、山形県、群馬県、埼玉県、東京都、文京区、神奈川県、相模原市、新潟県、愛知県、京都府、大阪市
※ 基準値超過　なし
２　緊急時モニタリング又は福島県の検査結果
※ 基準値超過　なし
３　国立医薬品食品衛生研究所における検査
※　基準値超過　なし

[原子力施設全般]

・島根原発で火災、放射性物質の流出はなし　前日にも事故
＜朝日新聞　2021年5月20日＞　https://www.asahi.com/articles/ASP5N3G63P5MPTIB008.html
中国電力は18日夜、島根原子力発電所（松江市鹿島町片句）構内の管理事務所で火災が発生したと発表した。投光器用のバッテリーが火元とみられるが、すぐに消し止められ、けが人はなかった。放射性物質の漏出などはないという。
中電によると、火災は同日午後7時半ごろ。1号機（廃炉作業中）から約70メートル東側にある管理事務所2階の情報室で、非常用に保管していた投光器用の予備バッテリー（縦43センチ、横9センチ、幅11センチ）から煙が出た。火災報知機が作動し、駆けつけた社員が消火器で消し止め、約35分後に鎮火した。情報室は放射線管理区域外にあり、緊急時に自治体との連絡などで使う部屋という。
島根県は同日、安全協定に基づき、松江市とともに立ち入り検査を実施した。
島根原発では、17日にも2号機原子炉建屋内で、清掃中の協力会社の作業員が約5メートル下に転落し、足の骨や肋骨（ろっこつ）を折る事故があったばかり。2号機の再稼働に向けた原子力規制委員会による新規制基準への適合性審査が最終盤を迎える中、トラブルが相次いでいる。
県、強い言葉で申し入れ
鳥取県と米子・境港両市は1…

・「原発は町の心臓」　美浜３号機、初の 40 年超運転へ
＜朝日新聞　2021 年 5 月 21 日＞　ttps://www.asahi.com/articles/ASP5L541HP5GPTIL01R.html

---

[大災害対策]

・緊急消防援助隊 PR 動画（大規模災害発生時の消防活動映像）の公開
＜総務省消防庁　2021 年 5 月 20 日＞
https://www.fdma.go.jp/pressrelease/houdou/items/kinenetai_PR_210520.pdf
緊急消防援助隊は、平成７年の阪神・淡路大震災を契機に同年に創設され、その後発生した大規模な災害に対

し、これまでに 42 回の出動実績があります。

この度、緊急消防援助隊が、地域住民の安全・安心を守る消防組織として創設以来 25 年という節目を迎えたこと、そして、より国民に身近に感じてもらうことを目的として、緊急消防援助隊の PR 動画を作成しましたので、消防庁ホームページ上に公開し、広く周知いたします。

［公開動画］

●「【総務省消防庁】緊急消防援助隊 PR 動画（完全版）」（再生時間：17 分 27 秒）（ナレーション：照英氏）

概要：どこでも起こりうる大規模災害は時に生命、財産を無情にも奪っていきますが、その緊迫した人命救助活動の中で消防士たちは何を感じ活動しているのか、大規模災害時の映像や訓練映像を交え、消防の活動を詳しく解説しています。人々の災害時の記憶や教訓が風化しないよう、防災意識の啓発資料としても活用できます。

●「【総務省消防庁】緊急消防援助隊 PR 動画（ショート版）」（再生時間：３分 00 秒）

概要：過去大規模災害時等における緊急消防援助隊の活動映像と消防職員のインタビュー等を臨場感を交えて紹介しています。

●収録内容：大規模災害時の人命救助映像や緊急消防援助隊特殊車両等の紹介

［動画掲載場所］　総務省消防庁ホームページ（「緊急消防援助隊 ALL」ページ）

URL:https://www.fdma.go.jp/mission/prepare/rescue/post-12.html#kinshoutai01

****

[2] *[特集] 新型コロナウイルス感染症*

[状況]

◇省庁発表

・新型コロナウイルス感染症の無症状病原体保有者の発生について（空港検疫）

＜厚生労働省　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_18760.html

・新型コロナウイルス感染症の現在の状況と厚生労働省の対応について（令和3年5月20日版）

＜厚生労働省　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_18745.html

---

◇マスコミ報道　見出し

・変異株に再感染のリスク　軽症者・無症状者は注意

＜共同通信　2021 年 5 月 20 日＞　https://this.kiji.is/767957558882566144

[対策・予防]

◇省庁発表

・新型コロナウイルスに関するQ&A（企業の方向け）を更新しました。

＜厚生労働省　2021 年 5 月 20 日＞

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/dengue_fever_qa_00007.html

---

◇ワクチン、検査薬、治療薬等

・2 社のワクチン、新たに承認へ　モデルナとアストラゼネカ製

＜共同通信　2021 年 5 月 20 日＞　https://this.kiji.is/767923050372677632?c=39546741839462401

・アストラ製ワクチン承認へ　海外では死亡例も…注意点は

＜朝日新聞　2021 年 5 月 20＞

https://www.asahi.com/articles/ASP5N6361P5MULZU00M.html?iref=comtop_7_05

・ファイザー製コロナワクチン、冷蔵保存最大１カ月に　米当局が許可

＜時事ドットコム　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.jiji.com/jc/article?k=2021052000291&g=int

・英、3 回目接種の効果調べる治験　世界初、7 種類のワクチン

＜共同通信　2021 年 5 月 20 日＞　https://this.kiji.is/767915268306878464?c=39546741839462401

◇大学等関係

・各大学の「新型コロナウイルス感染症」の対応について【神奈川～九州・沖縄】(5/19 更新)
＜大学プレスセンター　2021 年 5 月 19 日＞　https://www.u-presscenter.jp/article/post-43302.html

・各大学の「新型コロナウイルス感染症」の対応について【北海道～東京】(5/17 更新)
＜大学プレスセンター　2021 年 5 月 17 日＞　https://www.u-presscenter.jp/article/post-43243.html
---

◇マスコミ報道　見出し

・コロナ禍に注意！　“リモート老眼”　対策
＜ＮＨＫ　2021 年 5 月 19 日＞　https://www.nhk.or.jp/shutoken/hirumae/20210519.html

・「コロナ膝」知っていますか？　運動不足で関節硬く　中年世代も要注意
＜京都新聞　2021 年 5 月 17 日＞　https://www.kyoto-np.co.jp/articles/-/563269

・新型コロナ感染後の中和抗体 1 年後も 9 割以上で確認 横浜市大
＜NHK　2021 年 5 月 20 日＞　https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210520/k10013041211000.html
新型コロナウイルスへの感染を防ぐ「抗体」は、体内でどこまで持続するのか。1 度、感染して回復した人の 9 割以上は、感染から 1 年後も「中和抗体」が確認されたという結果を、横浜市立大学などの研究グループがまとめました。
「抗体」はウイルスに感染した人の体内にできるたんぱく質で、このうち「中和抗体」はウイルスの働きを抑え、感染を防ぐ力があるとされています。
横浜市立大学などの研究グループは、去年 2 月から 5 月までに新型コロナウイルスに感染し、その後回復した 20 代から 70 代の合わせて 250 人を対象に「中和抗体」が体内にどこまで残っているのか調査しました。
その結果、従来株に対する「中和抗体」は、感染から 1 年たっても軽症や無症状だった人は 96%、重症や中等症だった人は 100%の人が体内に残っていたことが分かりました。
一方、変異株への感染を防ぐ「中和抗体」については、重症や中等症だった人は 90%以上で確認されましたが、軽症や無症状だった人は「イギリス株」で 79%、「ブラジル株」は 76%、「南アフリカ株」と「インド株」は 69%と、割合が低下していました。
研究グループは「従来株については感染から 1 年たっても中和抗体を持つ人の割合があまり減らず、感染リスクは低いままだが、変異株については特に軽症や無症状だった人で割合が低下し注意が必要だ。抗体の持続性はワクチン接種のタイミングにも関わるので、さらに分析を進めていきたい」と話しています。
****

[3] ***健康安全***

◇MAFF アプリに「熱中症警戒アラート」の通知機能を追加しました
＜農林水産省　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.maff.go.jp/j/press/seisan/sizai/210520.html
農業者と農林水産省をつなぐコミュニケーションツール「MAFFアプリ」に、今般、環境省及び気象庁が発表する「熱中症警戒アラート」を通知する機能を追加しましたのでお知らせします。
「熱中症警戒アラート」通知機能の追加
農作業中の熱中症による死亡事故は、平成30年は調査開始以降最も多い43人、令和元年も前年に次ぐ29人と近年急増しており、農業者の方に熱中症の警戒を促す手法の開発が課題となっていました。
このため、MAFFアプリに登録された方の地域に環境省及び気象庁が運用する「熱中症警戒アラート」が発出された場合、当日の朝7時頃に自動でMAFFアプリにアラートが通知される機能（プッシュ通知機能）を追加し、本日5月20日（木曜日）より運用を開始しました。
（参考1）熱中症警戒アラートについて
熱中症との相関が高い「暑さ指数」の値が33以上と予測された場合、気象庁の府県予報区等を単位として注意情

報が発表されます。本年4月下旬から全国を対象に運用が開始されています。
（参考2）コロナ対策と熱中症予防方法
熱中症を予防するには、こまめに休憩や水分をとるなどの対策が基本ですが、農作業中はマスクの着用によって熱中症のリスクが高くなるおそれがあることが指摘されています。屋外やハウスで人と十分な距離（少なくとも2m以上）が確保できる場合は、マスクをはずして熱中症の予防を心がけましょう。
添付資料
MAFFアプリにおける「熱中症警戒アラート」の通知機能の追加について
https://www.maff.go.jp/j/press/seisan/sizai/attach/pdf/210520-6.pdf
熱中症警戒アラートの自動通知を受け取るには
https://www.maff.go.jp/j/press/seisan/sizai/attach/pdf/210520-5.pdf
****

[4] ***医薬品等***

◇ジェネリック医薬品の承認審査 厳格化へ 厚生労働省
＜NHK　2021 年 5 月 21 日＞　https://www3.nhk.or.jp/news/html/20210521/k10013042741000.html
ジェネリック業界で複数のメーカーが国が承認しない工程で医薬品を製造していた問題を受け、厚生労働省が承認審査を厳格化する方針を固めたことが分かりました。
ジェネリック医薬品の業界では、国が承認しない工程で製造していたなどとして、ことし２月に福井県の「小林化工」が過去最長となる 116 日間、3 月には富山県の「日医工」が 24 日間の業務停止命令などを受けています。いずれも品質より生産性が重視されて品質管理に必要な体制が確保されず、立ち入り調査でも長年、違反を見抜けていなかったことが県や厚生労働省の調査で明らかになっています。
このため厚生労働省が、ジェネリック医薬品に対する承認審査を厳格化する方針を固めたことが関係者への取材で分かりました。
具体的には、承認審査の際、製造する品目や量に見あった管理体制が確保されていることを示す書類の提出を求め、工場などへの実地調査で直接、確認します。
また、開発コストの削減のために他社の製品のデータを使って承認申請ができる「共同開発」の制度についても、責任の所在が不明確になっていると指摘されていることから、責任を持ってデータを確認したかを書面でチェックするということです。
厚生労働省は、夏をめどに対策を取りまとめて業界に通知することにしています。
****

[5] ***食品安全衛生関係***

◇輸入食品に対する検査命令の実施（ミャンマー産緑豆、その加工品）
＜厚生労働省　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_18741.html
本日、以下のとおり輸入者に対して、食品衛生法第 26 条第３項に基づく検査命令（輸入届出ごとの全ロットに対する検査の義務づけ）を実施することとしたので、お知らせします。

対象食品等	検査の項目	経緯
ミャンマー産緑豆及びその加工品（簡易な加工に限る。）	チアメトキサム	検疫所におけるモニタリング検査の結果、ミャンマー産緑豆からチアメトキサムを検出したことから、検査命令を実施するもの。

＜チアメトキサムについて＞
１．農薬（殺虫剤）
２．許容一日摂取量（人が一生涯毎日摂取し続けても、健康への影響がないとされる一日当たりの摂取量）は、体重１kg 当たり 0.018 mg/日であり、急性参照用量（人が 24 時間または、それより短い時間の間の経口摂取によ

り、健康に影響がないとする摂取量）は体重１kg 当たり 0.5 mg です。
３．現実的ではありませんが、体重 60 kg の人が、チアメトキサムが 0.29 ppm 残留した緑豆を毎日 3.7 kg 摂取し続けたとしても、一生涯の平均的な摂取量が許容一日摂取量を超えることはなく、また、１日に 103 kg 摂取したとしても、急性参照用量を超えることはなく、健康に及ぼす影響はありません。
****
[6] ***廃棄物関係***
◇プラごみ処分、分別派と焼却派に二分　自治体の言い分は
＜朝日新聞　2021年5月20日＞　https://www.asahi.com/articles/ASP5M7KZKP57UHNB00S.html
　海洋汚染の原因になっているプラスチックごみ。正しくごみを出したいと思う人ほど、分別で悩むことが多いのではないだろうか。「ネバネバの残る納豆の容器は？」「中を洗うのが難しい調味料の小袋は？」。自治体によってプラごみの出し方は異なり、群馬県内12市でも分別収集派と焼却処分派に二分される。事情を探った。
　家庭から出るプラスチック製容器包装のごみが、大量に運び込まれる前橋市の荻窪清掃工場。容器類はベルトコンベヤーに乗せられ、作業員がスプレー缶などの「異物」や汚れたプラごみを取り除いていく。
　柳井隆信工場長に解説してもらった。
　「ここで集めているのは、『プラ』マークがあるプラスチック製容器包装。マークのない薄いビニールやストロー、汚れのあるものは、はじきます。家庭ではマークがあるか、ないかで分別してください」
　液体や油がついていたら、どうしたらいいのか？　「軽く洗って落とせるものはリサイクルに、汚れが落ちないものは燃えるごみに出してください。汚れがあると、周りの包装容器も汚れてしまいます」
　洗いにくい調味料の小袋などは可燃ごみに出してよいのだという。納豆の容器について同市ごみ減量課の担当者は、水を入れてしばらく置くと、ネバネバがきれいに取れると教えてくれた。
　「異物」などを取り除いた包装容器類は圧縮機で、約1メートル四方の立方体に固められ、回転台の上で大きなラップを巻かれる。これが1日に35個前後でき、今年度は大手製鉄会社で鉄の原料のコークスやガスなどに再生されている。
　同市のほか、太田、伊勢崎、沼田、富岡の各市が「プラマーク」がある容器包装を分別収集している。ただハンガーや洗面器などの硬いプラスチックについては、伊勢崎市と沼田市が「不燃ごみ」として集めているのに対し、他の3市は「可燃ごみ」として焼却しており、対応が分かれている。
　また館林市は、プラマークの有無に関わらず「プラスチックのみでできているもの」を一括回収している。「判別は容易でなく市民に不便をかける」との理由だ。中間処理施設に委託し、容器包装とそれ以外に分けている。
　自治体が集めた容器包装は「日本容器包装リサイクル協会」を通じて、再生プラスチック製品の原材料などにリサイクルされている。
分別しない理由は？
　一方、県内12市のうち半数…
****
[7] ***調査、公募、意見募集等***
[公募、意見募集等]
◇遺伝子組換えワタ、トウモロコシ及びセイヨウナタネの第一種使用等に関する審査結果についての意見・情報の募集（パブリックコメント）について
＜農林水産省　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/nouan/210520.html
＜環境省　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.env.go.jp/press/109579.html
---
◇令和３年度環境技術実証事業における実証機関の公募について
＜環境省　2021 年 5 月 20 日＞　ttps://www.env.go.jp/press/109598.html
****
[8] ***関連会議等の開催案内、記録・報告、資料等***
[開催案内]
・食品安全委員会（第 817 回）の開催について【5 月 25 日開催】

＜内閣府　2021 年 5 月 20 日＞　http://www.fsc.go.jp/iinkai_annai/annai/annai817.html

（1）令和３年度食品健康影響評価依頼予定物質について（食品中の暫定基準を設定した農薬等）

（2）令和３年度食品健康影響評価依頼予定物質について（飼料中の暫定基準を設定した農薬）

（3）食品安全基本法第１１条第１項第１号に規定する食品健康影響評価を行うことが明らかに必要でないときについて

・食品衛生法（昭和２２年法律第２３３号）第１３条第１項の規定に基づき定められた食品、添加物等の規格基準（昭和３４年厚生省告示第３７０号）のゲンチアナバイオレット試験法及び酢酸トレンボロン試験法の追加

（4）食品安全基本法第２４条の規定に基づく委員会の意見の聴取に関するリスク管理機関からの説明について

・農薬５品目

ブロフラニリド

１-ナフタレン酢酸

シアントラニリプロール

フェンピロキシメート

ペンシクロン

・農薬及び動物用医薬品２品目

エトキサゾール

ペルメトリン

・動物用医薬品３品目

エトキサゾールを有効成分とする牛の皮膚投与剤（ダニレス）

性腺刺激ホルモン放出ホルモン・ジフテリアトキソイド結合物を有効成分とする豚の注射剤（インプロバック）

プラジクアンテルを有効成分とするくろまぐろを含むすずき目魚類用飼料添加剤(水産用ベネサール、ハダクリーン)

・遺伝子組換え食品等３品目

DHA産生及び除草剤グルホシネート耐性キャノーラ（NS-B50027-4）

JPAo007株を利用して生産されたカルボキシペプチダーゼ

JPAo008株を利用して生産されたアミノペプチダーゼ

（5）食品安全基本法第２４条の規定に基づく委員会の意見について

・農薬「ウニコナゾールＰ」に係る食品健康影響評価について

（6）その他

・<u>微生物・ウイルス専門調査会（第 81 回）の開催について</u>【5 月 27 日開催】　　Web 会議

＜内閣府　2021 年 5 月 20 日＞

http://www.fsc.go.jp/senmon/biseibutu_virus/annai/biseibutu-virus_annai_81.html

（1）カンピロバクターのリスクプロファイルについて

（2）令和２年度食品安全確保総合調査「FAO/WHO による新たな食品中の微生物リスク評価手法に関する調査」の調査結果報告

（3）その他

・<u>動物用医薬品専門調査会（第 242 回）の開催について</u>【5 月 31 日開催】　　Web 会議

＜内閣府　2021 年 5 月 20 日＞　http://www.fsc.go.jp/senmon/doubutu/annai/doubutu_annai_242.html

（1）動物用医薬品（クマホス）に係る食品健康影響評価について

（2）その他

・<u>動物用医薬品専門調査会（第 243 回）の開催について</u>（非公開）【5 月 31 日開催】　　Web 会議

＜内閣府　2021 年 5 月 20 日＞　http://www.fsc.go.jp/senmon/doubutu/annai/doubutu_annai_243.html

（1）動物用医薬品（ルバベグロン）に係る食品健康影響評価について

（2）その他

・令和3年5月27日薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会新開発食品調査部会遺伝子組換え食品等調査会（オンライン会議）について　　５月27日
＜厚生労働省　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_18655.html
(1) ゲノム編集技術を利用して得られた魚類の食品衛生上の取扱いについて
(2) その他
・中央教育審議会初等中等教育分科会教員養成部会（第 123 回）・「令和の日本型学校教育」を担う教師の在り方特別部会教員免許更新制小委員会（第 2 回）合同会議の開催について　　5 月 24 日、WEB 会議
＜文部科学省　2021 年 5 月 20 日＞　http://mailmaga.mext.go.jp/c/af2Qacxfljeo72bH
1. 教員養成フラッグシップ大学について
2. 教員免許更新制の見直しについて
・第 72 回政府間海洋学委員会（IOC）分科会の開催について　　5 月 27 日
＜文部科学省　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.mext.go.jp/unesco/001/2019/1421917_00011.htm
---

[開催記録、報告、資料等]
・第５回 職場における化学物質等の管理のあり方に関する検討会　リスク評価ワーキンググループ　議事録
４月26日
＜厚生労働省　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_18755.html
中間とりまとめについて
・薬事・食品衛生審議会(食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会)　　5月18日
＜厚生労働省　2021 年 5 月 20 日＞　https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/shingi-yakuji_127891.html
１ 食品中の残留農薬等に係る基準の設定について
２ その他
・薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会農薬・動物用医薬品部会議事概要　　5月18日、オンライン会議
＜厚生労働省　2021年5月20日＞　https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_18744.html
（１）食品中の残留農薬等に係る残留基準設定について
（２）その他
****

[13] ***海外の化学物質管理情報***　　＜NITE 化学物質管理関連情報 第 538 号 2021 年 5 月 19 日　から＞

〇国際
・Draft Guidance and Review Documents/Monographs
＜経済協力開発機構(OECD)　2021 年 5 月 10 日＞
https://www.oecd.org/env/ehs/testing/draft-guidance-review-documents-monographs.htm
OECD は、アドバース・ アウトカム・パスウェイ(AOP)に関する 4 件のドラフト文書を公開し、利害関係者からの意見を求めている。意見提出はいずれも 2021/6/16 まで。
(1) Adverse Outcome Pathway 17 on Binding of electrophilic chemicals to SH(thiol)-group of proteins and /or to seleno-proteins involved in protection against oxidative stress during brain development leading to impairment of learning and memory　→
https://www.oecd.org/env/ehs/testing/adverse-outcome-pathways-17-oxidative-stress-developmental-impairment-in-learning-and-memory.pdf
(2) Adverse Outcome Pathway 154 on Inhibition of Calcineurin Activity Leading to Impaired T-CellDependent Antibody Response　→
https://www.oecd.org/env/ehs/testing/adverse-outcome-pathway-154-inhibition-calcineurin-activity.pdf
(3) Adverse Outcome Pathway on Histone deacetylase inhibition leading to testicular atrophy　→
https://www.oecd.org/env/ehs/testing/adverse-outcome-pathway-histone-deacetylase-inhibition-leading-to-testicular-atrophy.pdf
(4) Adverse Outcome Pathway 220 on Cyp2E1 Activation Leading to Liver Cancer　→

https://www.oecd.org/env/ehs/testing/adverse-outcome-pathway-220-Cyp2E1-activation-leading-to-liver-cancer.pdf

---

○欧州

・Council Decision (EU) 2021/727 of 29 April 2021 on the submission, on behalf of the European Union, of proposals to amend Annexes A and B to the Minamata Convention on Mercury, regarding mercury-added products and manufacturing processes in which mercury or mercury compounds are used

＜欧州理事会（European Council および Council of the European Union） 2021 年 5 月 5 日＞

https://eur-lex.europa.eu/legal-content/EN/TXT/?uri=CELEX:32021D0727&WT.mc_id=RSS-Feed&WT.rss_f=1%20-%20All%20Parliament%20and%20Council%20legislation&WT.rss_a=CELEX:32021D0727:%20Council%20Decision%20(EU)%202021/727%20of%2029%C2%A0April%202021%20on%20the%20submission,%20on%20behalf%20of%20the%20European%20Union,%20of%20proposals%20to%20amend%20Annexes%20A%20and%20B%20to%20the%20Minamata%20Convention%20on%20Mercury,%20regarding%20mercury-added%20products%20and%20manufacturing%20processes%20in%20which%20mercury%20or%20mercury%20compounds%20are%20used&WT.rss_ev=a

欧州理事会(大臣会合)は、欧州連合を代表して、水銀添加製品および水銀や水銀化合物が使用される製造工程に関し、水銀に関する水俣条約の附属書 A および B を改正する提案を提出する 2021/4/29 付けの欧州理事会決定（EU）2021/727 を官報公示した。この決定はその採択の日に発効する。

・European Green Deal: Commission aims for zero pollution in air, water and soil

＜欧州委員会(EC) 2021 年 5 月 12 日＞

https://ec.europa.eu/commission/presscorner/detail/en/ip_21_2345

欧州委員会は、欧州連合行動計画「大気、水、土壌のゼロ汚染に向けて」を採択した。これは、欧州グリーンディールの主要な成果物であり、今年の EU グリーンウィークのメイントピックであると報じている。

EU Action Plan: “Towards Zero Pollution for Air, Water and Soil” →

https://ec.europa.eu/environment/pdf/zero-pollution-action-plan/communication_en.pdf

・Questions and Answers on Zero Pollution Action Plan

＜欧州委員会(EC) 2021年5月12日＞ https://ec.europa.eu/commission/presscorner/detail/en/qanda_21_2343

欧州委員会は、ゼロ汚染行動計画に関する Q&A を掲載した。

・Is your company size declared correctly?

＜欧州化学品庁(ECHA) 2021 年 5 月 10 日＞

https://www.echa.europa.eu/-/is-your-company-size-declared-correctl-1

ECHA は、企業が企業規模を誤って申告していることに気付いた場合は、2021/5/31 までに電子メールで ECHA に通知する必要があると警告している。

・Ongoing guidance consultations IR&CSA Appendix R7-1 for nanoforms applicable to Chapter R7a and R7c Endpoint specific guidance (Version 3.0)

＜欧州化学品庁(ECHA) 2021 年 5 月 11 日＞

https://www.echa.europa.eu/support/guidance/consultation-procedure/ongoing-reach?utm_source=echa.europa.eu&utm_medium=display&utm_campaign=customer-insight&utm_content=homepage-howto

ECHA は、加盟国委員会（MSC）に協議のために提出した情報要件と化学物質安全性評価（IR&CSA）に関するガイダンスの R7a 章と R7c 章に適用可能なナノ形状についての付録 R7-1 草案 Version 3.0 を公開した。

ガイダンス草案（Internal）Version 3.0 →

https://www.echa.europa.eu/documents/10162/23047722/appendix_r7a_r7c_hh_v3_msc_en.pdf/6c3a1586-8e97-2522-189d-92b61f35dbf3

・ECHA Weekly - 12 May 2021

＜欧州化学品庁(ECHA) 2021 年 5 月 12 日＞

https://echa.europa.eu/view-article/-/journal_content/title/echa-weekly-12-may-2021

ECHA は ECHA Weekly の 2021/5/12 版を掲載した。

・ドイツ連邦環境庁、EU におけるフッ素系冷媒の規制に伴う更なる HFC 削減の可能性を提示
＜環境展望台：国立環境研究所　2021 年 5 月 5 日＞
https://tenbou.nies.go.jp/news/fnews/detail.php?i=31769
標記記事が掲載された。
・ドイツにおける水素戦略と企業ビジネス動向（2021 年 4 月）
＜日本貿易振興機構(JETRO)　2021 年 4 月＞
https://www.jetro.go.jp/world/reports/2021/01/a31db630cadce992.html
標記お知らせが掲載された。
・ドイツにおける水素戦略と企業ビジネス動向
＜日本貿易振興機構(JETRO)　2021 年 4 月＞
https://www.jetro.go.jp/ext_images/_Reports/01/a31db630cadce992/20210004.pdf
---

○米国

・EPA Launches New Paperless Communication Application for TSCA Data in Central Data Exchange
＜米国環境保護庁(US EPA) 2021 年 5 月 11 日＞
https://www.epa.gov/chemicals-under-tsca/epa-launches-new-paperless-communication-application-tsca-data-central-data
EPA は、セントラルデータエクスチェンジ（CDX）の TSCA データ用の新しいペーパーレス情報交換アプリを発表した。新しいアプリケーションは、TSCA に基づく報告要件に準拠するための、より速く、安全で、より便利な手段をユーザーに提供するものと説明している。
・EPA Announces Environmental Justice Consultations on Risk Management Rulemakings for Asbestos, Part 1: Chrysotile Asbestos and Pigment Violet 29
＜米国環境保護庁(US EPA)　2021 年 5 月 12 日＞
https://www.epa.gov/chemicals-under-tsca/epa-announces-environmental-justice-consultations-risk-management-rulemakings-1
EPA は、環境正義のコミュニティと利害関係者に、アスベストのパート 1：Chrysotile Asbestos および Pigment Violet 29 の TSCA 第 6 条(a)に基づくリスク管理措置の策定に関する環境正義の協議に参加するよう呼びかけている。
・EPA Rescinds Rule on Guidance Documents
＜米国環境保護庁(US EPA)　2021 年 5 月 12 日＞
https://www.epa.gov/newsreleases/epa-rescinds-rule-guidance-documents
EPA は、2020/10/18 のガイダンス文書の発行、変更、撤回、および使用の手順に関する規則を取り消す最終規則を発行した。これは 2021/1/20 にバイデン大統領が署名した大統領令 13992「連邦規則に関する特定の大統領令の取り消し」に従い規則を取り消したもの。
・The U.S. Environmental Protection Agency, Department of Defense, and State Partners Announce Winners of International Challenge Seeking Innovative Ways to Destroy PFAS in Firefighting Foam
＜米国環境保護庁(US EPA)　2021 年 5 月 13 日＞
https://www.epa.gov/newsreleases/us-environmental-protection-agency-department-defense-and-state-partners-announce
EPA は、国防総省や州のパートナーとともに、PFAS（ペルフルオロアルキル物質およびポリフルオロアルキル物質）を破壊する革新的な方法チャレンジの受賞者を発表した。これは、濃縮された水成膜泡消火薬剤（AFFF）中の PFAS を破壊する方法を特定することに焦点をあてるもので、新しい「PFAS に関する EPA 会議」を含む EPA の取り組みの一部であると説明している。
・EPA Extends Notification Deadline for Updates to Confidential Status of Chemicals on the TSCA Inventory
＜米国環境保護庁(US EPA)　2021 年 5 月 14 日＞
https://www.epa.gov/chemicals-under-tsca/epa-extends-notification-deadline-updates-confidential-status-chemicals-tsca

EPA は、機密ステータスを失い TSCA インベントリの公開部分に移動されることが予定される 390 の化学物質のリストをアセッション番号別にリリースしたが、利害関係者のリストのエラーについての通知期限を 2021/6/30 まで延長することを発表した。

・Rescinding the Rule on Increasing Consistency and Transparency in Considering Benefits and Costs in the Clean Air Act Rulemaking Process

＜米国環境保護庁(US EPA)　2021 年 5 月 14 日＞

https://www.federalregister.gov/documents/2021/05/14/2021-10216/rescinding-the-rule-on-increasing-consistency-and-transparency-in-considering-benefits-and-costs-in

EPA は、「大気浄化法（CAA）の規則策定プロセスにおけるコストとベネフィット考慮の一貫性と透明性の向上」というタイトルの最終規則を撤回する暫定最終規則を官報公示した。この規則は 2021/6/14 に発効するが、発効日前に受け取ったコメントを考慮すると説明している。

〇カナダ

・Plastic pollution

＜カナダ　2021 年 5 月 12 日＞

https://www.canada.ca/en/health-canada/services/chemical-substances/other-chemical-substances-interest/plastic-pollution.html

カナダ政府は、プラスチック製造製品をカナダ環境保護法（CEPA 1999)の附属書 1(毒性物質リスト）に追加する最終命令を発表した。カナダ官報　→

https://canadagazette.gc.ca/rp-pr/p2/2021/2021-05-12/html/sor-dors86-eng.html

・Selenium-containing Substance Grouping

＜カナダ　2021 年 5 月 12 日＞

https://www.canada.ca/en/health-canada/services/chemical-substances/substance-groupings-initiative/selenium.html

カナダ政府は、セレンおよびその化合物をカナダ環境保護法（CEPA 1999）の附属書 1(毒性物質リスト）に追加する最終命令を発表した。カナダ官報　→

https://canadagazette.gc.ca/rp-pr/p2/2021/2021-05-12/html/sor-dors89-eng.html

********** 以上 **********